



小金井市議会議員

片山かおるの ちょっとカエル通信



おとなも子どももいっしょに育つ町にしよう

来年度予算にはびっくり! 税込減なのに予算規模は借金依存で過去最高!

2/22から、来年度の予算審議が主となる3月議会がはじまります。一般会計は過去最高の413億5700万円!今年度より63億円も増。そのうち借金は57億円(歳入予算全体のうち13.8%)。市民交流センター取得費43億8700万円が圧倒的です。私のような素人の目から見ても、今の小金井には無理がありすぎる予算組みです。

市民交流センターは市民の声が反映されずに、再開事業としてどんどん作られています。中学生からは「市内で合唱コンクールをできる施設にしてほしい」大学生からは「成人式を市の施設でやりたい」という声を聞きますが、この施設ではいずれも叶えられません。ほんとに市民にとって必要な施設なのでしょうか。

2/28は日曜議会です。市長の施政方針に対する会派別質問になります。私の所属する「みどり・市民ネット」は13:50～15:00まで。6人の所属議員が各項目にわかれて質問します。私は『地域福祉と子どもの育つ場について』。休日に開く議会で、録画がインターネットでも流れます。市民に開かれた議会にしていくための第一歩。傍聴が少ないと無くなってしまふかもしれないので、ぜひ傍聴にお越しください。

そして、もっとふつうの一般質問や、市民にとって大事な議案をやる委員会を土日に開いて!と要望してもいいかも。ほんとに各委員会は、市内の各所(公民館など)をまわって開いてもいいんじゃないかと思えます。

議会日程 (議会事務局:042-387-9947)

- 2/22(月)～24(水) 本会議
- 2/26(金) 本会議(一般質問)
- 2/28(日) 本会議(施政方針への会派質問)★日曜議会
- 3/1(月)～3(水) 本会議(一般質問)
- ★片山は1日(月)3:00頃～
- 3/5(金) 厚生文教委員会
- 3/8(月) 建設環境委員会
- 3/9(火) 総務企画委員会
- 3/10(水)～12(金) 15(月) 予算特別委員会
- 3/16(火) ごみ処理施設建設等調査特別委員会
- 3/17(水) 駅周辺整備調査特別委員会
- 3/18(木) 庁舎建設等調査特別委員会
- 3/19(金) 行財政改革調査特別委員会(13:00から)
- 3/23(火) 予備日
- 3/25(木) 本会議(13:00から)

片山かおるの一般質問

3月1日(月)3時ころから

町のあちこちでアートを! 「小金井アートフル・アクション!」と、 はげの森美術館のこれからは?

- 1) 「小金井アートフル・アクション!」実施主旨と意義とは?
- 2) 「小金井アートフル・アクション!」の現況と今後について
- 3) はげの森美術館を真の芸術文化の拠点とするためには?

今、開催されているアートフル・アクションは、町のあちこちで小さな規模でおこなわれている催しですが、他の自治体では見られない大変おもしろい試みです。市民がもっとうまく関われる形にしていけないかと思っています。文化と芸術は切り離せない泥臭い関係です。大きなホールじゃなくても、小金井らしいミニマルなアート実験ができるとコミュニティが活性化するのは。

なくそう!子どもの貧困。 小金井でできることはなにか?

- 1) 高校の卒業クライシス対策は?
- 2) 子ども手当がもらえない子どもへの対策は?

1/31に「なくそう!子どもの貧困」全国ネットワーク設立準備のシンポジウムがあり、会場には人があふれていました。子どもの貧困問題を解決するために、緊急に動いていかななくてはなりません。

子どもが生き生きと暮らせる町にするために

- 1) 「子どもの権利に関する条例」のリーフレットを学校ではどのように活用していくのか?
- 2) 「子どもの権利に関する条例」を庁内で周知するための手引きの作成は?

市民参加でパンフ作ろうよ、と何度も主張しましたが、担当課は耳を貸さず。庁内だけでリーフレットを作りました。仕方ないのでこれをもとに、市民参加のパンフ作り体制を進めていこうと思います。学校でもどのように広報するのか不安。また、庁内でも周知されていないことが、ひがし児童館に設置される生ごみ処理機をめぐる議論の中でも明らかになりました。条例の解釈、活用をめぐる手引きがどのように作成されるのか、きちんと見ていかなくては。

●第三次行革大綱(案)が大注目!

行革大綱案に寄せられたパブリックコメントは、なんと232件! 子どもの権利条例のパブコメ数を抜いて、歴代のトップに躍り出ました。このパブコメへの回答は成案公表と同時に、ということなので、パブコメを検証する時間が持てません。市民からの意見をもっと有効に活かせるよう、スケジュールを工夫するべきと思います。「のびゆくこどもプラン」へのパブコメは、議員からの意見とともに、市民会議できちんと議論されました。数回の会議を経て、プランの手直しがされるようです。行革大綱も、そのように丁寧な進め方をしてほしいものです。



●学童の陳情採択! でも民間委託については方針変わらず…

閉会中の2/4、厚生文教委員会では、さくらなみ学童保育所の建て替えに関する陳情が採択。学童の民間等への委託についてはさまざま議論されましたが、22年度中に2所委託という市長の考えは変わりません。利用者を中心とした市民からの声を、大きくあげていくべきと考えます。

●行政視察の報告

2/9、10に、行財政改革調査特別委員会の視察がありました。

藤沢市では行政評価と外部評価とともに、事業仕分けについても説明を受けました。総合的におこなうことに意義があると感じました。

岸和田市の人事考課制度は、大変人間味のある制度という印象です。管理職と現場職員のコミュニケーションを深めることが第一義とされています。小金井でも見習ってほしい。非常勤や委託先についてはこの制度ではカバーできません。制度改革を早急に進めて、全体をレベルアップできればいいのでは、と思いました。

- 片山かおるは「片山かおるといっしょにかえる小金井の会」および、漢人あきこと共に「市民自治こがねい」といっしょに活動しています。誰でも参加できる市民の集まりです。
- 議会では「みどり・市民ネット」という従来の枠にとらわれない新しい会派に参加しています。市民参加と情報公開による市民本位の市政の実現のために、市民にわかりやすく開かれた議会をめざします。

◇エコハウスツアー報告◇

2/11、前原町にあるエコハウスを訪ねるツアーをおこないました。エコハウスに興味を持つ人々、20人以上の参加。太陽熱を屋根から家全体に取り入れるOMソーラーが「おもしろもったいないソーラー」の略語である、とは初めて知りました。多摩産の杉を使った天井、外壁、さまざまな木にこだわった床。多摩産材によるペレットストーブの温かかったこと! 火山灰が混ざる壁土が湿気を吸い取るそう。お茶を飲みながら、口琴の即興ライブもあり、家談義で盛り上がったツアーでした。第2弾も企画中。

☆お知らせ☆



★3/3(水) 10:30~13:30

第1回『でこぼこ会』

参加費: 100円(お茶代)

場 所: カエルハウス

発達や性格の凸凹がその人らしさにつながるサポートを考え、地域に発信していくフリースペース。手作りおもちゃづくり、リラクゼーションなど。月一で開催。

問い合わせ:

★3/13(土) 14:00~16:00

口琴(こうきん)ワークショップ

「カエルハウスでびよよよ〜ん!」

参加費: 2,000円(お茶菓子代込み)

定 員: 15名(要予約)

場 所: カエルハウス

講 師: 尾引浩志さん(口琴奏者)

問い合わせ:

片山かおるプロフィール

1966年生れ。2009年4月より市議会議員。厚生文教委員、ごみ処理施設建設等調査特別委員、湖南衛生組合議会議員、国民健康保険運営協議会委員、都市計画審議会委員、議会報編集委員。小5と中2の男の子とパートナーと猫と共に前原町に暮らす。8ミリ・実験映画・ドキュメンタリーを制作上映。子育て支援ネットワーク、保育室の存続運動、子どもの権利条例の制定、教育問題、武蔵野はらっぱ祭りの復活などに関わる。

◇片山かおるといっしょにかえる小金井の会◇

小金井市中町3-10-103 TEL&FAX:042-316-1511
<http://katayamakaoru.net/> office@katayamakaoru.net

◇みどり・市民ネット会派ニュース◇

小金井市議会 みどり・市民ネット
小金井市本町6-6-3 TEL:042-383-1111